



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.44

平成30年2月23日

文責：校長 伊藤孝行

平成30年度教育課程について

「変わる時」は「変える時」なのです⑤

過日、平成30年度県立高校Ⅱ期選抜の出願倍率が発表されました。少子化の影響で、受験者数は過去最低を記録したそうです。

しかし、市内で子どもたちに人気のある高校は、概ね昨年より倍率が上がっています。

【平成30年度市内県立高校出願者数】

	定員	Ⅱ期	志願者	倍率	備考
A高	280	252	364	1.44	112
B高	280	210	288	1.37	78
C高	320	288	360	1.32	72
D高	240	211	265	1.26	54

備考の数字は、「行きたい高校」ありながら、残念な思いや悲しい気持ちで進路を変えなければならない子どもの数です。

詩人の谷川俊太郎さんの詩の一節に、「昨日が今日を 今日が明日を創っている」というのがあります。日々の積み重ねが子どもの将来を創ると読むことができます。

小学校の学習が、中学校の学習の基盤となります。だから、15歳の春を笑顔で迎えられる子どもが増えるための小学校作りを一層進めなければならないと思っています。

自覚と責任をもって 6年生から5年生へ

委譲式が終わり、児童会や各種活動の中心が5年生へ移ってきました。その5年生がスムーズに活動できるためには、6年生のサポートがあつてからこそです。



今回取り上げました「あいさつ隊」も6年

生から引継ぎ、本格的な活動を始めました。

メンバーの中には、普段の登校の様子から早起きがやや苦手かなと思う子もいますが、ご家庭の協力や本人の頑張りもあり、元気にあいさつしている姿が頼もしく見えます。

4月からは、中心となって学校を動かす5年生です。これからも積極的に活動に取り組み、成長していくことを願っています。

お掃除週間展開中です！

開成小の子どもたちの清掃活動への取り組みはとても立派です。6年生になっても、低学年で受けた指導を守り、丁寧な雑巾がけができる子どもが大勢います。



年度末を迎え、普段の清掃をより丁寧に「凡事徹底」の精神で、お掃除週間に取り組みさらにきれいな学校を目指します。

よむぞーシアター「ピノキオ」

2月22日は、今年度最後の「よむぞー」のブラックライトシアターでした。



子どもたちは、ピノキオの物語に引き込まれ「まただまされちゃうよ」「悪いやつだよ気をつけて」などと、真剣に聞き入っていました。読み聞かせの力を感じた時間でした。